

# 改良工事後のごみ分別について（案）

改良後のもやすごみともやさないごみの区分については図のように検討中です。

**もやすごみ 指定袋** 袋類、衣類、生ごみ、紙くず、木の枝葉など  
収集は週2回（曜日を確認ください）

生ごみ  
食用油  
紙おむつ ※衛生用品  
ラップ、アルミホイル  
●よく水を切ってください  
●漏れ剤やボロ切れ等に染み込ませてから出してください  
●刃はもやさないごみ

衣類・ボロ切れ  
エアークッキン（フチフチ）  
フルーツキャップ  
紙くず類  
お米の袋・レジ袋・菓子袋  
シャンプーの詰替え袋 等  
小枝・草類  
●枝木は、1束の直径30cm×長さ60cm以内に束ねて指定袋に入れてください  
(1本の太さは直径...)

プラマークがついていても、もやすごみで出してください  
●レジ袋について  
レジ袋は「もやすごみ」になります。いらないレジ袋は断る、マイバッグを持参するなど、ごみの減量にご協力をお願いします。

**もやさないごみ 指定袋** プラスチック類、陶器類、革製品など  
収集は週1回（曜日を確認ください）

容器包装以外のプラスチック製品  
(タッパー、歯ブラシ、ペン、プラスチック製ハンガー等)  
●容器包装は資源ごみです

CD・DVD ディスク・ケース  
化粧品容器  
革・ゴム製品  
●30cm角を超える革製バッグ等は、もやすごみで出してください

乾電池  
ライター  
ストーブ  
台所用スポンジ  
●30cmを超えていても収集します

傘  
カセット・ビデオテープ  
われもの  
食用油の容器(びん、プラスチック)  
●余った油はほろきれ等にしみこませて、もやすごみで出してください  
●食用油の入っていたびんや、プラスチック容器は、資源化できないためもやさないごみで出してください

陶器類  
★割れびん、コップ、ガラス、陶器などの破片は紙袋や新聞紙などに包み、もやさないごみで出してください

★シャンプーボトル等のプラスチック製容器包装は資源ごみです。詳しくは、5ページをご参照してください。

最終処分場への直接埋立を減らし、延命化を図ります。

もやすごみに移行(案)

- ① 容器包装以外のプラ  
タッパー、歯ブラシ、ハンガー、文房具など
- ② 革・ゴム製品  
カバン、グローブ、靴、長靴
- ③ CD・ビデオ・カセット
- ④ 台所スポンジ・プラ
- ⑤ ライター（使い切って）

剪定枝・草木

チップ化、たい肥化等を行うことでリサイクルし、焼却量を減らしCO<sub>2</sub>削減に寄与します。

# 容器包装プラスチックのリサイクルについて

容器包装プラスチックは市民の皆様が分別し、石垣市から以下のようにリサイクル資源化を行っていますが、陸送～海上輸送～陸送でのCO<sub>2</sub>排出の増加、輸送費の石垣市負担増加の状況です。



# 省エネルギー化、CO<sub>2</sub>削減

## プラント機器省エネ化（ごみ焼却分を除く） 長寿命化計画策定時（H31）のCO<sub>2</sub>削減試算（※）

### （1）電動機の高効率化

モーターは高効率(IE-3)型採用

### （2）インバータ利用の拡大

送風機・ポンプ・搬送機等などの  
インバータ利用拡大

### （3）照明機器のLED化

### （4）余熱利用による冷房システム

従来の電気式冷房から余熱回収温水  
利用による冷房方式を適用

### （5）水道水の井水切替

水道水CO<sub>2</sub>換算係数0.54kgCO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup>  
年間プラント用水34,000m<sup>3</sup>×0.54  
= 18,360kg-CO<sub>2</sub>/年

### （1）現状運転実績（年間ごみ処理量16,000 t）

NO.	項目	単位	実績値		備考
			2炉運転	1炉運転	
1	1日当たりのごみ焼却量	t/日	68	35.9	24時間運転
2	年間運転日数	日	190	95	定期修繕時1炉運転
3	改良前の年間CO <sub>2</sub> 排出量	t-CO <sub>2</sub> /年	2,252		電力・燃料・熱利用
4	ごみトン当たりのCO <sub>2</sub> 排出量	kg-CO <sub>2</sub> /ごみt	130	166	

### （2）改良工事後のCO<sub>2</sub>排出量（予想値）

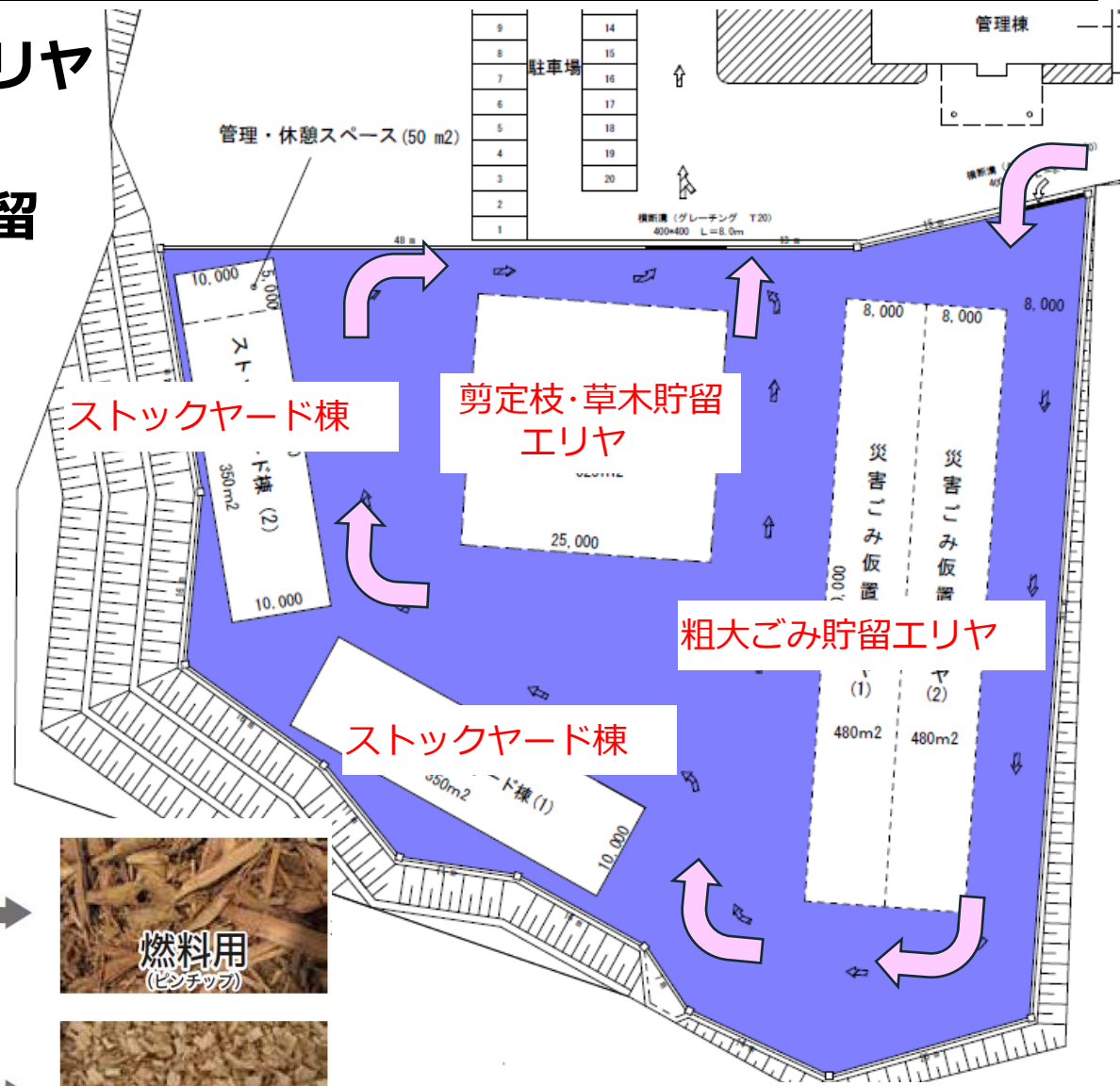
NO.	項目	単位	計画値		備考
			2炉運転	1炉運転	
1	1日当たりのごみ焼却量	t/日	120	60	24時間運転
2	年間運転日数	日	0	285	定期修繕時1炉運転
3	改良前の年間CO <sub>2</sub> 排出量	t-CO <sub>2</sub> /年	1,978		電力・燃料・熱利用
4	ごみトン当たりのCO <sub>2</sub> 排出量	kg-CO <sub>2</sub> /ごみt	84.9	115.7	

改良工事後は約12%のCO<sub>2</sub>削減（予想値）

※CO<sub>2</sub>削減量試算は「環境省 長寿命化総合計画策定の手引き」による。

# 台風災害発生時等のごみ一時貯留確保, 剪定枝リサイクル

クリーンセンター南東側のエリアを整備し、災害時等で発生する粗大ごみや、剪定枝・草木を貯留できるスペースと、樹木等のチップ化、ストックヤード棟を設置し、今まで焼却処理していた剪定枝・草木等は燃やさずにリサイクルします。



# ごみ持込搬入時の渋滞対策

現在、管理棟横に1台の計量器で搬入ごみの計量を行い、ごみピットへの投入作業を行っているため、年末などは搬入道路で大渋滞を起こしています。

改良後は計量器を2基設置し、搬入退出道路も拡張整備することで、計量、搬入、退出の効率化を図ります。

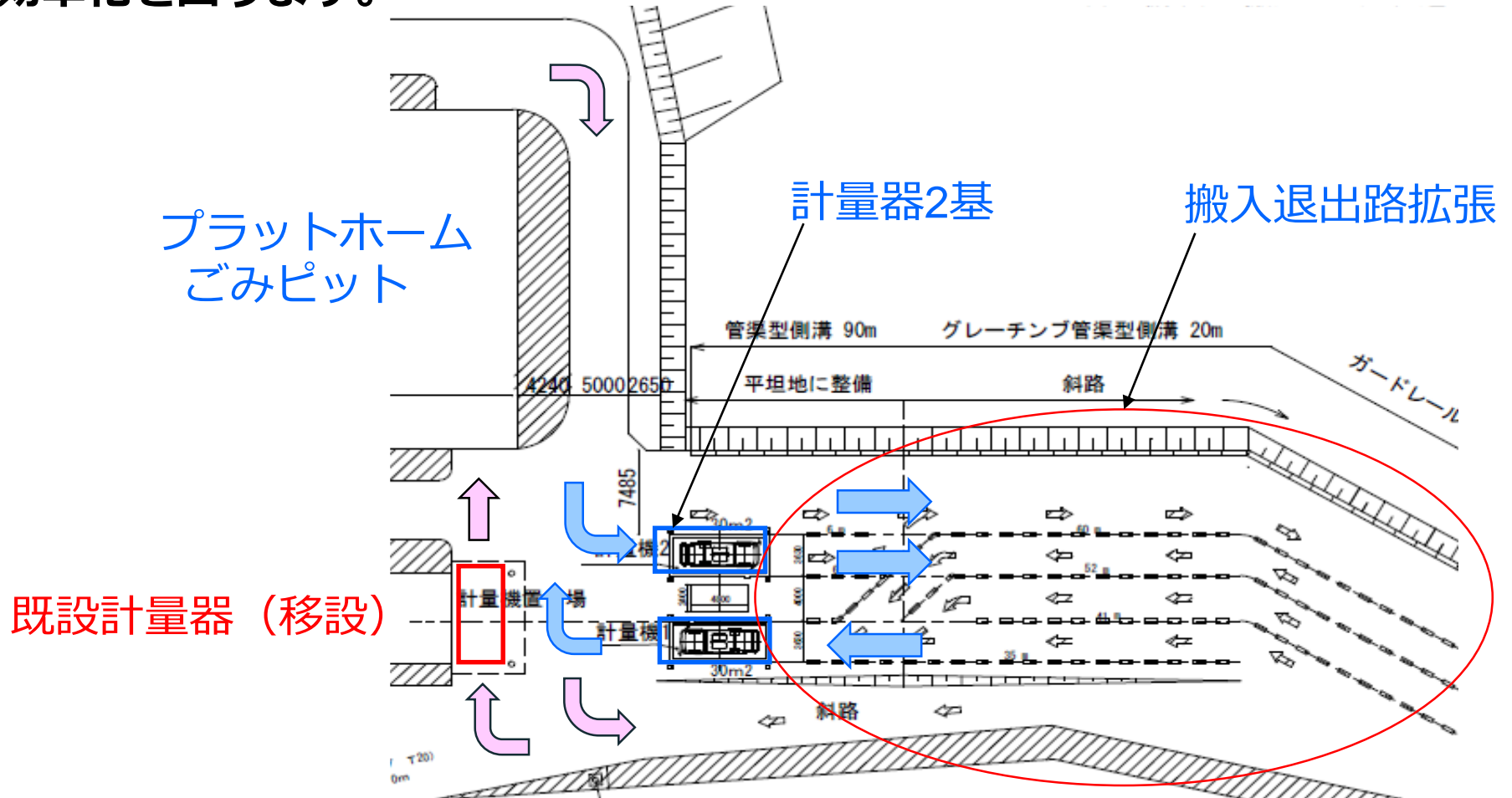


図. 計量器増設・搬入道路拡張 (案)